

酒田飽海の
つや姫・雪若丸情報

中干し時期迫る！急ぎ茎数確保を！

6月9日の作柄診断圃等の生育調査では、5月下旬からの気温日較差が小さかったことや日照不足により、茎数は平年並で葉齢の展開も平年並となっています。「つや姫」「雪若丸」ともに分げつの発生が遅れ、茎数が思うように確保できていない圃場が見うけられます。この1週間が有効茎を確保できる重要な時期です。浅水管理を徹底し、地水温を高める水管理を行いましょう。

1 生育調査の結果

「つや姫」は、酒田市漆曽根と坂野辺新田、「雪若丸」は酒田市前川の5月31日、6月9日の調査データです。

令和5年度「つや姫」作柄診断圃の生育

場所	年次	5月31日			6月9日			
		草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)
酒田市 漆曽根	R5	28.9	176	5.3	33.6	243	6.7	38.0
	R4	28.0	123	4.6	31.6	197	5.1	32.4
	平年	27.6	132	4.7	31.0	236	6.1	36.0
	平年比	105	133	0.6	108	103	0.6	2.0
酒田市 坂野辺 新田	R5	21.4	99	5.0	24.8	217	6.3	40.3
	R4	23.2	184	5.1	24.6	285	5.9	35.1
	平年	25.2	135	4.7	29.5	235	6.1	34.2
	平年比	85	73	0.3	84	92	0.2	6.1

令和5年度「雪若丸」作柄診断圃の生育

場所	年次	5月31日			6月9日			
		草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)
酒田市 前川	R5	20.1	163	5.4	25.9	308	6.6	43.9
	R4	19.4	155	5.5	22.4	249	6.4	38.7
	平年	21.6	149	5.3	27.8	306	6.8	39.6
	平年比	93	109	0.1	93	101	-0.2	4.3

17日頃からの天候は、平年と同様に曇りや雨の日が多く、気温がかなり高くなる見込みです(6/8 仙台管区気象台 発表)。こまめな水管理を行い、田ワキが発生している圃場では発生程度に合わせて対応しましょう。

2 中干し時期迫る ～分けつ発生を促進するには～

「つや姫」も「雪若丸」も有効茎確保期は6月20日頃までです。有効茎（穂になる茎）を目標通り確保するためには、この1週間が重要な時期です。茎数確保のポイントを再度確認し、適切な水管理を徹底しましょう。その後速やかな中干し・作溝作業で稲の生育を調節し、無効分けつを抑制することで、稲体の体力低下や籾数過剰による屑米の増加を抑えます。

< 茎数確保のポイント >

- 1 地水温が上がりやすいよう浅水管理（水深2～3cm）
- 2 日較差を確保し生育促進を図るため、水管理は昼間止水、夜間灌漑
- 3 強風や低温が続く時は、水深をやや深めにして稲体を維持

分けつ初期から中期のワキの程度と対策

ワキの程度	生育への影響	対策
水田に足を踏み込むとわずかに気泡の発生がみられる	なし	—
水田に足を踏み込むと気泡の発生が多い	根の活力低下	水交換
水田に足を踏み込むと盛んに気泡を発生する	根張り不良	夜間落水
晴天時自然に気泡を発生し、音が聞こえる	根の伸長阻害、地上部黄化	田干し

3 目標とする生育を確認

収量・品質の安定化には、初期生育の確保が特に大切です。ご自身の「つや姫」「雪若丸」の生育状況を確認しましょう。

目標とする生育

品種	時期	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	1株あたりの目標茎数	
						70株/坪	60株/坪
つや姫	6月10日	27	250	6.7	35	11.8	13.7
	6月20日	35	460	8.3	39	21.7	25.3
雪若丸	6月10日	26	280	6.8	41	13.2	15.4
	6月20日	34	520	8.5	44	24.5	28.6

4 中干し開始の目安は6月20日頃（早めの中干を！）

中干し、作溝は、イネの無効分けつの抑制、上根の増加、受光態勢の良化、圃場の地耐力向上、出穂後の水管理の効率化などの効果があり、秋の収穫までの管理をスムーズにする優れた中間管理技術です。しっかり適期に行うことが最大限の効果に繋がります。

中干しのタイミングは、茎数が目標穂数の8～9割程度確保出来たら遅れずに

「つや姫」 目標穂数 440本/m²（株あたり20～21本）の9割

中干しの目安 m²あたり茎数 400本 株あたり18～19本

「雪若丸」 目標穂数 580本/m²（株あたり27～28本）の8～9割

中干しの目安 m²あたり茎数 460～520本 株あたり22～25本

（いずれも株あたり本数は70株/坪の場合）



「農作業事故防止」 & 「熱中症予防」で安全作業を！